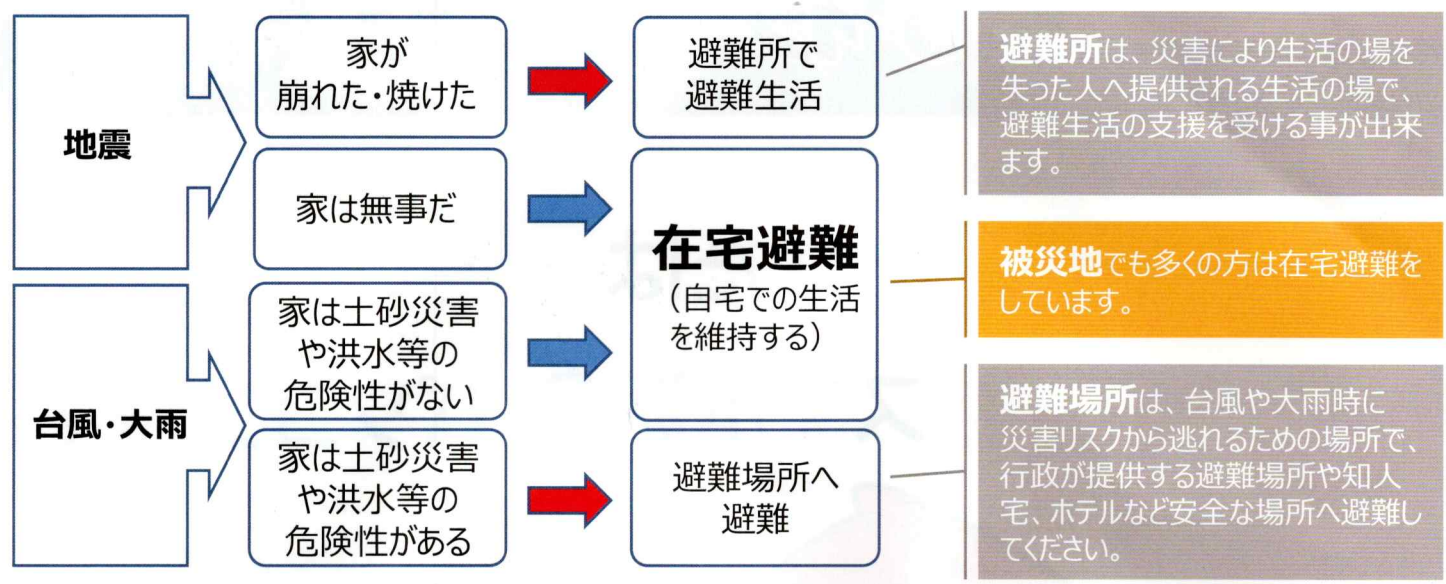




# その時どうする？ 行動チェックシート

地震や風水害の時、自宅で避難が可能であれば在宅避難が原則です。しかし、避難をする必要がある時、どこに逃げたらよいか迷いがちです。平時から、災害時どのような様に行動するか決めておくことが、命を守る行動につながります。



## さらに詳しく。ここを確認！

### ▶ まずはダウンロード、「かわさき防災アプリ」

アプリを使用すると、地図上に危険区域を示したハザードマップを確認できるほか、各種災害情報をリアルタイムに受信できます。

IOSの方は [こちら](#)      Android OSの方は [こちら](#)

App Store からダウンロード      Google Play からダウンロード

### ▶ 調べてみよう、「ハザードマップ」

洪水、内水氾濫、土砂災害、津波などの種別が、対象区ごとにあります。自宅周辺の危険性を知っておきましょう。

「かわさき防災アプリ」では、現在地周辺の危険区域がすぐに確認できます！

### ▶ 作って安心、「風水害マイタイムライン」

台風などの風水害に備えて、各家庭での生活状況に合わせた避難行動(自分の逃げ方)を考えておきましょう。「いつ」「誰が」「何を」を「見える化」することで、非常時にあわてず行動する助けになります。



### ▶ 安心して在宅避難をするために

大災害が発生すると、ライフラインが停止し物流も途絶えるなど、生活が大変不便になります。市外から救援物資が届くまでの約3日間(物資が十分に行き届くまでの約1週間)は、各家庭での備蓄により生活することが必要です。



### ▶ 日ごろから情報をチェックしよう

登録すると、川崎市に関する防災、気象、災害等の情報が届きます。



危機管理本部公式X (旧Twitter)



メールニュース かわさき



市民防災意識 アンケート

アンケートにご協力 お願いします！



ぼうさいライブラリ (オンライン版)

川崎市の防災啓発の 入口ページです！

各種冊子・マップは 区役所危機管理担当 窓口でも配布しています